

秋田弁護士会主催  
第61回日本弁護士連合会人権擁護大会プレシンポジウム

# 秋田で働く外国人

～外国人労働者100万人時代を迎えて～

現在、わが国の労働力の不足と共に外国人の受入制度の拡充が進んでいます。日本における外国人労働者数は、100万人を超えるに至りました。その一方で、劣悪な労働環境や人権侵害に悩む外国人労働者の数が増えています。

彼らを取り巻く問題と、私たちができることについて、一緒に考えてみませんか。



2018. **9. 26** (水)  
**入場無料 予約不要**

秋田拠点センターアルヴェ  
2階多目的ホール

開場 午後1:00

開催 午後1:30-4:00

(駐車場は有料で混雑も予想されるため公共交通機関等をご利用いただけますと幸いです)

第1部 講演  
「外国人受入制度の現状と今後の展望」

講演者

高橋 浩人 氏 (大湯村村長)  
指宿 昭一 氏 (第二東京弁護士会所属弁護士)

第2部 パネルディスカッション

パネリスト

秋葉 文志 氏 (国際教養大学 准教授)  
勝田 光明 氏 (医療法人杏仁会 理事長)  
小林 悟 氏 (秋田県国際交流協会  
常務理事兼事務局長)

高橋 浩人 氏  
指宿 昭一 氏

共催 日本弁護士連合会、東北弁護士会連合会 後援 秋田県、(公財)秋田県国際交流協会

お問い合わせ 秋田弁護士会 ☎018-862-3770